

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 地歴公民科 科目 地理総合

教科： 地歴公民科 科目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

教科担当者：（ A～F組： 畠山 ）

使用教科書：（ 地理総合 標準高等地図 新編フォトグラフィア ）

教科 地歴公民科 の目標： 地理的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、国際社会に生きる資質・能力を育成する。

【知識及び技能】グローバル化する国際社会に必要な知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会的課題に対し、追究したり解決したりするための地理的な見方・考え方を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】グローバル化する国際社会において、広い視野に立ち、主体的に生きる資質・能力を身に付ける。

科目 地理総合 の目標： 地理的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、国際社会に生きる資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解させる。 地図などを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目させる。 概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養わせる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 日本国民としての自覚、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めさせる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
A地図や地理情報システムでとらえる現代世界 【知識及び技能】 ・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現代世界の様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。	・指導事項… 球面と平面 緯度と経度 国家の領域 日本の位置と領域 モノ・人・情報のグローバル化 ・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集	【知識・技能】 定期テスト… ・地図の読図などを基に、方位や時差、本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解している。 ・地図の有用性などについて理解している。 【思考・判断・表現】 授業プリント・定期テスト… ・主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、主な国家の位置を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・地図について、位置や範囲などに着目し、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業プリント… ・世界の諸事象について、地図を用いて課題を主体的に追究しようとしている。 ・課題意識を主体的に持ち、課題解決を意欲的に追究しようとしている。	○	○	○	7
定期考査	・定期考査					
B国際理解と国際協力 【知識・技能】 ・世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 【思考・判断・表現】 ・環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 ・地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。 ・日本が抱える課題に対して解決する意識を深めさせる。	・指導事項… 多様な生活文化と地理的環境 熱帯の気候と生活の関わり 乾燥帯の気候と生活の関わり 温帯の気候と生活の関わり 亜寒帯の気候と生活の関わり 寒帯の気候と生活の関わり ・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集	【知識・技能】 定期テスト… ・各気候の分布とその特徴について理解できている。 ・それぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解できている。□ それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活に 【思考・判断・表現】 授業プリント・定期テスト… ・雨温図を作成し、その特徴を読み取ることができている。 ・写真を読み取り、気候の違いを踏まえながらその特徴をまとめることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業プリント… ・それぞれの気候帯で問いを見いだし、考察・構想しようとしている。 ・それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究しようとしている。	○	○	○	7
定期考査	・定期考査					

2 学 期	<p>B国際理解と国際協力</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 ・地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。 <p>定期考査</p>	<p>・指導事項…</p> <p>世界の多様な宗教 宗教と結びついた社会の成立過程 産業の発展によって変化する生活文化 経済の発展・変容とその歴史 農業と食文化 経済発展によって変わる社会 産業の進展によって変わる社会 現代の諸課題</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の宗教分布について、地図を読み取り、特徴を理解している。 ・東アジアの経済発展の過程を社会変化と関連させて理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教と結び付いた社会の成立過程を理解している。 ・主題図を作成し、東アジアの特徴を読み取り、文化や生活、経済や政治と関連させて理解できている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急速な経済発展により生じた様々な諸課題について、その解決策などを協働的に考察・構想しようとしている。 ・宗教と社会生活の関連について主体的に追究しようとしている。 	○	○	○	8
	<p>B国際理解と国際協力</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 ・地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。 <p>定期考査</p>	<p>・指導事項…</p> <p>ヒンドゥー教と結びついた社会の成立過程 産業の発展と宗教の関わり 宗教・社会の課題と変化 イスラームの誕生と文化の伝播 イスラームと深く関わる生活文化 産業の発展とイスラーム社会の変化 紛争と社会運動</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アジアの人々の生活文化や産業の進展に与えた影響について理解している。 ・イスラームの成り立ちやその拡大について理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アジアについて多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 ・イスラーム社会の抱える問題について、必要な情報を収集し、主題図を作成するなど、適切に表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アジアの社会生活の関連について主体的に追究しようとしている。 ・イスラーム社会が抱える問題と日本との関連性を主体的に追究しようとしている。 	○	○	○	8
	<p>B国際理解と国際協力</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 ・地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。 ・日本が抱える課題に対して解決する意識を深めさせる。 	<p>・指導事項…</p> <p>国家の統合と生活文化(ヨーロッパ) 移民国家の形成と生活文化(北アメリカ)</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの地域統合の過程を理解している。 ・アメリカ合衆国の移民構成、産業について、情報を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域統合に伴う人々の生活に関する課題について、格差や多文化共生の観点から協働的に考察している。 ・北アメリカの課題について多面的・多角的に考察・構想し、それらを適切に表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域統合による課題に対し、身近な課題と関連付けて主体的に追究しようとしている。 ・北アメリカが抱える課題について主体的に追究しようとしている。 	○	○	○	10

<p>C持続可能な地域づくりと私たち</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けさせる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や防災・減災への興味関心を強く持つとともに、自分の住む地域で生じうる自然災害について主体的に追究し、平常時または災害発生時における具体的な備えや取り組み、対応のあり方について積極的に考察・構想させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項… 日本の自然環境 地震・津波 地震・津波への対策 火山災害と対策 風水害 風水害への対策 雪害・高温と対策 防災・減災への取り組み ・教材… グループワーク 教科書 	<p>【知識・技能】</p> <p>グループワーク…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>グループワーク…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>グループワーク…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や防災・減災への興味関心を強く持つとともに、自分の住む地域で生じうる自然災害について主体的に追究し、平常時または災害発生時における具体的な備えや取り組み、対応のあり方について積極的に考察・構想しようとしている。 	○	○	○	8
定期考査						合計 48

年間授業計画様式例

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 歴史総合 年間授業計画

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2単位

対象学年組： 第2学年A組～F組

教科担当者： (A組：奥田 雅大) (B組：丸山 大智) (C組：奥田 雅大) (D組：丸山 大智) (E組：奥田 雅大) (F組：奥田 雅大)

使用教科書： (「歴史総合 近代から現代へ」(山川出版))

使用教材： (要点整理 ゼミナール 歴史総合)

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
<p>○西・南アジアのイスラーム帝国 ○東南アジア ○明・清の政治と経済 ○幕藩体制下の日本 ○琉球とアイヌ</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・16世紀におけるアジア各地の大帝国の繁栄と、ヨーロッパ諸国のアジア交易への進出を理解している。 ・琉球とアイヌが東アジアではたした役割を理解している。 ・アジア各地に成立した大帝国を比較し、その特徴を考察し、表現している。 ・清と江戸幕府の政治・経済政策の特徴について考察し、表現している。 ・アジアの国々を結んでいたアジア域内貿易のあり方について、世界的な視点をもって追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】 ・16世紀におけるアジア各地の大帝国の繁栄と、ヨーロッパ諸国のアジア交易への進出を理解している。 【思考・判断・表現】 ・アジア各地に成立した大帝国を比較し、その特徴を考察し、表現している。 ・清と江戸幕府の政治・経済政策の特徴について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アジアの国々を結んでいたアジア域内貿易のあり方について追究しようとしている。 ・江戸時代の日本の対外貿易を、東アジアだけではなく世界的な観点から再構築しようとしている。</p>	4

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>4月</p> <p>○主権国家体制の形成 ○宗教改革と科学革命 ○ヨーロッパ人の海外進出</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・ヨーロッパで成立した主権国家体制と、イギリスやフランスなど各国の国家の特徴について理解し、大航海時代の航路についてまとめている。</p> <p>・宗教改革とヨーロッパ人の海外進出、および宗教改革と科学革命の結びつきについて考察している。</p> <p>・ヨーロッパ人の海外進出によってアメリカ大陸とアフリカ大陸にもたらされた影響を考察している。</p> <p>・ヨーロッパにおける中央集権的な国家体制の成立と海外進出の結びつきを追究しようとしている。</p> <p>・「大航海時代」の結果として進んだ「世界の一体化」と現代の「世界の一体化」＝グローバル化の共通点と相違点を見出そうとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・ヨーロッパで成立した主権国家体制と、イギリスやフランスなど各国の国家の特徴について理解している。</p> <p>・15～16世紀にかけてのヨーロッパ人による航海と探検についてまとめている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・宗教改革とヨーロッパ人の海外進出、および宗教改革と科学革命の結びつきについて考察している。</p> <p>・ヨーロッパ人の海外進出によってアメリカ大陸とアフリカ大陸にもたらされた影響を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・ヨーロッパにおける中央集権的な国家体制の成立と海外進出の結びつきを追究しようとしている。</p> <p>・「大航海時代」の結果として進んだ「世界の一体化」と現代の「世界の一体化」＝グローバル化の共通点と相違点を見出そうとしている。</p>	4
<p>○ヨーロッパ経済の動向 ○産業革命と社会の変化</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・大航海時代以降の植民地の獲得によって、ヨーロッパ諸国が重商主義で経済を発展させたことを理解している。</p> <p>・産業革命による工業化や交通革命・通信革命などの変化、軍事技術の発展などによって西ヨーロッパを中心とした植民地支配が一層拡大したことを考察している。</p> <p>・産業革命を単に技術革新としてとらえるのではなく、大西洋三角貿易など国内外にもたらしたさまざまな変化を注視しようとしている。</p> <p>・産業革命による人々の生活の変化を追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・大航海時代以降の植民地の獲得によって、ヨーロッパ諸国が重商主義で経済を発展させたことを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・産業革命による工業化や交通革命・通信革命などの変化、軍事技術の発展などによって西ヨーロッパを中心とした植民地支配が一層拡大したことを考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・産業革命を単に技術革新としてとらえるのではなく、国内外にもたらしたさまざまな変化を注視しようとしている。</p> <p>・産業革命による人々の生活の変化を追究しようとしている。</p>	4

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>○クリミア戦争 ○イギリスの繁栄 ○フランス第二帝政・第三帝政 ○イタリアの統一 ○ドイツの統一 ○ロシアの近代化 ○19世紀文化・科学と社会の変容</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・クリミア戦争の経過とその重要性を理解している。 ・イギリスとフランスの対外政策を国内状況とあわせて理解している。 ・イタリアやドイツの統一国家の形成について理解している。 ・ビスマルク外交の基本方針が、どのように外交政策に反映されたかを考察し、表現している。 ・19世紀の文化・科学と社会の変容を、具体的な例をあげながら表現している。 ・今日の国家につながるイタリアやドイツの統一が、ヨーロッパのパワーバランスにどのような影響を与えたのかを検討しようとしている。 ・19世紀の文化と科学が今日の社会にも影響をあたえている点を見出そうとしている。</p>	<p>【知識・技能】 ・クリミア戦争の経過とその重要性を理解している。 ・イギリスとフランスの対外政策を国内状況とあわせて理解している。 ・イタリアやドイツの統一国家の形成について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・ビスマルク外交の基本方針が、どのように外交政策に反映されたかを考察し、表現している。 ・19世紀の文化・科学と社会の変容を、具体的な例をあげながら表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・今日の国家につながるイタリアやドイツの統一が、ヨーロッパのパワーバランスにどのような影響を与えたのかを検討しようとしている。</p> <p>・19世紀の文化と科学が今日の社会にも影響をあたえている点を見出そうとしている。</p>	4
<p>6月 ○ラテンアメリカ諸国の独立 ○アメリカ合衆国の拡大 ○南北戦争とその後のアメリカ合衆国</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・ラテンアメリカ諸国がどのようにして独立を達成したのかを理解している。 ・アメリカ合衆国の西漸運動について理解している。 ・アメリカが南北戦争へと進んでいく背景である、北部と南部の対立構造について考察し、表現している。 ・南北戦争後の黒人差別について、理念と実状との違いについて多面的・多角的に考察している。 ・独立当初のアメリカ合衆国は必ずしも今日のような大国であったわけではなかったことを理解し、西方への領土の拡大がアメリカ合衆国の発展とどのように関係しているのかを追究しようとしている。 ・今日のアメリカ合衆国における黒人差別の問題と南北戦争が結びつく構造を見出そうとしている。</p>	<p>【知識・技能】 ・ラテンアメリカ諸国がどのようにして独立を達成したのかを理解している。 ・アメリカ合衆国の西漸運動について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・アメリカが南北戦争へと進んでいく背景である、北部と南部の対立構造について考察し、表現している。 ・南北戦争後の黒人差別について、理念と実状との違いについて多面的・多角的に考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・独立当初のアメリカ合衆国は必ずしも今日のような大国であったわけではなかったことを理解し、西方への領土の拡大がアメリカ合衆国の発展とどのように関係しているのかを追究しようとしている。</p> <p>・今日のアメリカ合衆国における黒人差別の問題と南北戦争が結びつく構造を見出そうとしている。</p>	3

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
定期考査			1
<p>○ラテンアメリカ諸国の独立 ○アメリカ合衆国の拡大 ○南北戦争とその後のアメリカ合衆国</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・ラテンアメリカ諸国がどのようにして独立を達成したのかを理解している。</p> <p>・アメリカ合衆国の西漸運動について理解している。</p> <p>・アメリカが南北戦争へと進んでいく背景である、北部と南部の対立構造について考察し、表現している。</p> <p>・南北戦争後の黒人差別について、理念と実状との違いについて多面的・多角的に考察している。</p> <p>・独立当初のアメリカ合衆国は必ずしも今日のような大国であったわけではなかったことを理解し、西方への領土の拡大がアメリカ合衆国の発展とどのように関係しているのかを追究しようとしている。</p> <p>・今日のアメリカ合衆国における黒人差別の問題と南北戦争が結びつく構造を見出そうとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・ラテンアメリカ諸国がどのようにして独立を達成したのかを理解している。</p> <p>・アメリカ合衆国の西漸運動について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・アメリカが南北戦争へと進んでいく背景である、北部と南部の対立構造について考察し、表現している。</p> <p>・南北戦争後の黒人差別について、理念と実状との違いについて多面的・多角的に考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・独立当初のアメリカ合衆国は必ずしも今日のような大国であったわけではなかったことを理解し、西方への領土の拡大がアメリカ合衆国の発展とどのように関係しているのかを追究しようとしている。</p>	3

7
月

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>9月</p> <p>○西アジアの変容 ○インドの植民地化 ○東南アジアの植民地化</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・「東方問題」に関する国々と、問題に対する各国の論理を理解している。</p> <p>・イギリスがスエズ運河株式会社株の獲得や民族運動の弾圧を通して、エジプトを段階的に植民地化したことを理解している。</p> <p>・地図の比較から、ヨーロッパによる東南アジアの植民地化を読み取っている。</p> <p>・オスマン帝国による改革とその限界について考察している。</p> <p>・イギリスがフランスやインドの諸勢力との戦いによって、インドを段階的に植民地化した過程を考察し、表現している。</p> <p>・エジプトとインドにおけるイギリスの植民地化の過程を比較し、共通する点や構造を見出そうとしている。</p> <p>・東南アジアにおける今日のあり方と植民地化の歴史について追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・「東方問題」に関する国々と、問題に対する各国の論理を理解している。</p> <p>・イギリスがスエズ運河株式会社株の獲得や民族運動の弾圧を通して、エジプトを段階的に植民地化したことを理解している。</p> <p>・地図の比較から、ヨーロッパによる東南アジアの植民地化を読み取っている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・オスマン帝国による改革とその限界について考察している。</p> <p>・イギリスがフランスやインドの諸勢力との戦いによって、インドを段階的に植民地化した過程を考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・エジプトとインドにおけるイギリスの植民地化の過程を比較し、共通する点や構造を見出そうとしている。</p> <p>・東南アジアにおける今日のあり方と植民地化の歴史について追究しようとしている。</p>	2
<p>○アヘン戦争 ○太平天国と洋務運動 ○日本への通商の要求と対応 ○ペリーの来航 ○開国とその影響</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・中国が欧米列強と結んだ不平等条約の内容とその結果について理解している。</p> <p>・ラクスマンの来航からペリーの来航による開国までの日本をとりまく周辺環境の変化を理解している。</p> <p>・開国を転換点として、江戸幕府と朝廷・諸大名の関係に変化が生じたことを理解している。</p> <p>・太平天国の乱後の中国における改革とその限界について考察している。</p> <p>・開国によって世界と結びついたことによる江戸幕府や諸藩における知識・技術の受容と、日本と欧米諸国とのあいだの貿易の特徴を考察している。</p> <p>・開国後の欧米列強との貿易における中国と日本の輸出入品から、共通点や相違点を見出そうとしている。</p> <p>・幕末の動乱と欧米諸国との関係について、事件を整理しながら追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・中国が欧米列強と結んだ不平等条約の内容とその結果について理解している。</p> <p>・開国を機に江戸幕府と朝廷・諸大名の関係に変化が生じたことを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・中国における改革とその限界について考察している。</p> <p>・開国によって世界と結びついたことによる幕府や諸藩における知識・技術の受容と日本と欧米諸国間の貿易の特徴を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・開国後の欧米列強との貿易における中国と日本の輸出入品から、共通点や相違点を見出そうとしている。</p> <p>・幕末の動乱と欧米諸国との関係について追究しようとしている。</p>	3

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>○新政府の発足 ○藩から県へ ○四民平等への諸改革 ○文明開化</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・大政奉還の上表以降、明治新政府が成立していった経緯を理解している。</p> <p>・四民平等へ向けた諸改革を理解し、文明開化の風潮と広まりを整理し、理解している。</p> <p>・大政奉還の上表・五箇条の誓文の史料を読み、新政府の方針を比較して共通点・相違点を考察している。</p> <p>・四民平等の原則により、同じ義務をもつ国民が形成され、徴兵や租税の徴収がどのようにして実施されたのか考察している。</p> <p>・新政府の方針をとらえるとともに、諸藩がどのように対応したかを、新政府側、諸藩側の立場にたって探究しようとしている。</p> <p>・文明開化の内容とその風潮や広まりについて調べることを取り組もうとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・大政奉還や新政府が発足した経緯を理解している。</p> <p>・四民平等に向けた諸改革を整理し、理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・大政奉還の上表。五箇条の誓文の資料を読み、新政府の方針を比較して教つ痛点・相違点を考察している。</p> <p>・四民平等の原則により、徴兵や租税の徴収がどのように実施されたのかを考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・新政府の方針や諸藩の対応など、立場の違いに留意し探究しようとしている。</p> <p>・文明開化の内容とその広まりなどについて</p>	4
<p>10月 定期考査</p>			1
<p>○欧米諸国との関係と新技術の導入 ○ロシアとの関係と北方開発 ○朝貢関係との摩擦と外征 ○日本人の海外渡航</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・明治新政府が、諸外国と具体的にどのような関係を築こうとしたかをまとめている。</p> <p>・隣国である清・朝鮮と結んだ外交関係を理解している。</p> <p>・日本人の海外渡航がおこなわれた社会的な背景を理解している。</p> <p>・日本が導入した欧米からの新技術について具体的に考察している。</p> <p>・清・朝鮮・ロシアとの国境について、史料や地図をもとに考察している。</p> <p>・岩倉使節団が、具体的にどのような国々を訪問し、何を視察して帰国したのか調べ、協議し、追究しようとしている。</p> <p>・条約や条規の内容をもとに、日本の領土画定の経緯とその課題について調べ、追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・明治新政府が諸外国と具体的にどのような関係を築こうとしたのかまとめている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・日本が導入した欧米からの新技術について具体的に考察し、清・朝鮮・ロシアとの国境について、諸資料を用いて考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・岩倉使節団が具体的にどのような国々を訪問し、何を視察してきたのかを調べ、協議し、追究しようとしている。</p> <p>・条約などの内容をもとに日本の領土確定やその課題について調べ、追究しようとしている。</p>	4

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>○自由民権運動の展開 ○松方デフレと民権運動の激化 ○立憲体制の成立</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・自由民権運動の展開について、民権議院設立の建白の史料をもとに、その目的を整理し理解している。</p> <p>・大日本帝国憲法の成立過程を理解し、その下で成立した制度や諸法典の内容を理解している。</p> <p>・自由民権運動の展開について、民権運動の担い手側と政府の側の双方についてその動きを比較して、表現している。</p> <p>・松方財政について政策の内容を理解し、それが自由民権運動にどのような影響をあたえたかを、具体的な事件にもふれて考察している。</p> <p>・大日本帝国憲法の史料を読み、その内容について現在の日本国憲法と比較して、相違点や共通点について具体的に追究しようとしている。</p> <p>・大日本帝国憲法や諸法典が具体的にドイツ理論やフランス法からどのような影響を受けているかを追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・自由民権運動の展開について諸資料を基にその目的を理解している。</p> <p>・大日本帝国憲法の成立過程を理解し、そのもとで成立した制度や諸法典の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・自由民権運動の展開について、民権運動の担い手と政府側の双方の動きを比較して表現している。</p> <p>・松方財政について理解し、それが自由民権運動にどのような影響を与えたのか具体的な事件にも触れて考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	4
<p>○朝鮮と清 ○条約改正 ○日清戦争 ○日本の産業革命 ○列強各国の内政と帝国主義 ○「世界の一本化」の進展</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・明治政府の条約改正の展開が、清を中心とした東アジアの国際関係にどのような影響を与えたのか理解している。</p> <p>・日清戦争の原因・過程・結果を年表にまとめている。</p> <p>・日清戦争後に政府が軍備拡張と産業育成を進めるにあたり、政党がどのように対応したかを理解している。</p> <p>・日本が、朝鮮・清に対してどのような過程を経て条約を締結したかを表現している。</p> <p>・条約改正の背景や要因について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>・日清戦争後の、政府と政党の動きについてその推移を考察している。</p> <p>・山県有朋首相の演説や「脱亜論」の史料を読み、その内容を比較して、相違点や共通点を具体的に追究しようとしている。</p> <p>・日清戦争の原因・過程・結果を考察し、その後の日本の台湾・朝鮮の統治について追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・条約改正の展開が、清を中心とした東アジアの国際関係にどのような影響を与えたのかを理解している。</p> <p>・日清戦争の原因・課程・結果を年表にまとめている。</p> <p>・日清戦争後に政府が軍備拡張と産業育成を進めるにあたり、政党がどのように対応したかを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・日本が親・朝鮮に対してどのような過程を経て条約を締結したかを表現している。</p> <p>・条約改正の背景や日清戦争後の政府と政党の動きについて考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・山県有朋の演説や「脱亜論」の資料を読み、その内容を比較し追究しようとしている。</p> <p>・日清戦争の原因・過程・結果を考察し、その後の日本の統治について追究しようとしている。</p>	4

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>定期考査</p> <p>○アフリカの植民地化 ○太平洋諸地域の分割 ○ラテンアメリカの動向 ○列強の二極分化</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・アフリカ大陸が植民地化されていく過程を理解している。 ・太平洋諸地域の分割が、世界の一体化の動きのなかで進展していくことを理解している。 ・列強とよばれる国々が、世界の大半の地域を支配下におさめていく過程を年表にまとめ、整理し、考察している。 ・列強が、二極分化していく動向を、各国の思惑もふまえて、比較しながら考察している。 ・帝国主義について、列強の植民地化という観点と、アフリカ・太平洋諸地域・ラテンアメリカの国々の抵抗という観点を多角的にとらえて、追究しようとしている。 ・列強の動きに対して、植民地された地域において人々はどのように対応していったかを追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】 ・アフリカ大陸が植民地化されていく過程と、太平洋地域の分割が世界の一本化の動きの中で進展していくことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・列強と呼ばれる国々が、世界の大半の地域を支配下におさめていく過程をまとめ、考察している。 ・列強が二極分化していく動向を、各国の思惑も踏まえて比較しながら考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・帝国主義について、列強の植民地化という観点と、アフリカ・太平洋諸地域・ラテンアメリカの国々の抵抗という観点から多角的にとらえて追究しようとしている。 ・列強の動きに対して植民地化された地域の人々はどのように対応していったかを追究しようとしている。</p>	<p>1</p> <p>4</p>
<p>○列強の中国進出と変法運動 ○義和団戦争 ○日露戦争とその結果 ○辛亥革命 ○インド・東南アジアの民族運動</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・列強が中国に進出したことに対して、中国の人々はどのように対応したかを理解している。 ・日露戦争がおきた背景・過程・結果を年表にまとめている。 ・中国で列強の権益獲得の動きが活発化したことで発生した民衆の動きを表現している。 ・清朝の滅亡と中華民国の成立について、原因と辛亥革命の過程をまとめて考察している。 ・日露戦争の結果、日本国内や周辺地域(朝鮮・満洲)にどのような影響をおよぼしたか、多面的に追究しようとしている。 ・インド・東南アジアの民族運動、西アジアの革命について、その動向を追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】 ・列強が中国に進出したことに対して、中国の人々はどのように対応したかを理解している。 ・日露戦争が起きた背景・過程・結果をまとめている。 【思考・判断・表現】 ・中国で列強の権益獲得の動きが活発化したことで発生した民衆の動きを表現している。 ・清朝滅亡と中華民国の成立について、原因と辛亥革命の過程をまとめて考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日露戦争の結果、日本国内や周辺地域にどのような影響を及ぼしたか、多面的に追究しようとしている。 ・インド・東南アジアの民族運動、西アジアの革命について、その動向を追究しようとしている。</p>	<p>3</p>

12

月

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<ul style="list-style-type: none"> ○列強の中国進出と変法運動 ○義和団戦争 ○日露戦争とその結果 ○辛亥革命 ○インド・東南アジアの民族運動 <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・列強が中国に進出したことに対して、中国の人々はどのように対応したかを理解している。 ・日露戦争がおきた背景・過程・結果を年表にまとめている。 ・中国で列強の権益獲得の動きが活発化したことで発生した民衆の動きを表現している。 ・清朝の滅亡と中華民国の成立について、原因と辛亥革命の過程をまとめて考察している。 ・日露戦争の結果、日本国内や周辺地域（朝鮮・満洲）にどのような影響をおよぼしたか、多面的に追究しようとしている。 ・インド・東南アジアの民族運動、西アジアの革命について、その動向を追究しようとしている。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列強が中国に進出したことに対して、中国の人々はどのように対応したかを理解している。 ・日露戦争が起きた背景・過程・結果をまとめている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国で列強の権益獲得の動きが活発化したことで発生した民衆の動きを表現している。 ・清朝滅亡と中華民国の成立について、原因と辛亥革命の過程をまとめて考察している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争の結果、日本国内や周辺地域にどのような影響を及ぼしたか、多面的に追究しようとしている。 ・インド・東南アジアの民族運動、西アジアの革命について、その動向を追究しようとしている。 	3
<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○バルカン半島での対立 ○第一次世界大戦の開戦 ○日本の参戦と二十一カ条の要求 ○戦時外交とアメリカ合衆国の参戦 ○第一次世界大戦の結果 ○ロシアの内戦とソ連の対立 ○日本のシベリア出兵 <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦によって成立した総力戦体制と、その影響による社会の変化を理解している。 ・二十一カ条の要求に対する日中両国の動きを理解している。 ・ロシア革命に対する内戦の構造と、日本がシベリア出兵をおこなったねらいを理解している。 ・バルカン半島の地理的・民族的・宗教的な複雑さをもとに、バルカン諸国の対立が第一次世界大戦の開戦に影響をあたえたことを多面的・多角的に考察している。 ・戦時外交とアメリカの参戦が戦争の展開にあたえた影響を考察している。 ・ロシア革命とソ連の成立の歴史的意義を追究しようとしている。 ・資料を活用し、シベリア出兵の進路からその意図を見出そうとしている。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦によって成立した総力戦体制と、その影響による社会の変化を理解している。 ・二十一カ条要求に対する日中両国の動きを理解している。 ・ロシア革命に対する内戦の構造と日本がシベリア出兵を行った狙いを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バルカン半島の地理的・民族的・宗教的な複雑さを基に、第一次世界大戦の開戦に影響を与えたことを考察している、 ・戦時外交とアメリカの参戦が戦争の展開に与えた影響を考察している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロシア革命とソ連の成立の歴史的意義を追究しようとしている。 ・資料を活用し、シベリア出兵の進路からその構図を見出そうとしている。 	3

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>○パリ講和会議と国際連盟の成立 ○ワシントン会議 ○1920年代の西ヨーロッパ諸国 ○国際協調の模索</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・第一次世界大戦後のパリ講和会議、ワシントン会議における各国の思惑を理解している。</p> <p>・ヴェルサイユ体制とワシントン体制による国際秩序のあり方を理解している。</p> <p>・第一次世界大戦後のイギリス・フランス・ドイツ・イタリア各国における変化のあり方を、それぞれの国の当時の情勢から考察している。</p> <p>・各国が国際協調路線をとった背景を考察している。</p> <p>・パリ講和会議、ワシントン会議における各国の思惑が条約の内容にどのような影響をあたえたのかを見出そうとしている。</p> <p>・国際連盟と国際協調路線のなかで結ばれた条約について、その成果と限界を追究しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・第一次世界大戦後のパリ講和会議、ワシントン会議における各国の思惑を理解している。</p> <p>・ヴェルサイユ体制とワシントン体制による国際秩序のあり方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・第一次世界大戦後のイギリス・フランス・ドイツ・イタリア各国における変化を考察している。</p> <p>・各国が国際協調路線をとった背景を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・パリ講和会議、ワシントン会議における各国の思惑が条約の中にどのような影響を与えたのかを見出そうとしている。</p> <p>・国際連盟と国際協調路線の中で結ばれた条約について、その成果と限界を追究しようとする。</p>	3
<p>○大正政変 ○米騒動と普通選挙運動 ○関東大震災</p> <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<p>・普通選挙の実現にいたる護憲運動を展開した人々の動きと、政府側の対応の推移を理解している。</p> <p>・大戦景気が日本経済に与えた影響を理解している。</p> <p>・図やグラフを使いながら、民衆のエネルギーがどのような動きとなったか考察している。</p> <p>・普通選挙を求める運動において、天皇機関説や民本主義が果たした役割について考察している。</p> <p>・普通選挙法とともに、護憲派の内閣が治安維持法を制定した理由を追究しようとしている。</p> <p>・第一次世界大戦後に労働運動や社会運動が活発化する背景と展開を国際社会の状況と比較しながら検討しようとしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・普通選挙の実現に至る護憲運動を展開した人々の動きと政府側の対応の推移を理解している。</p> <p>・大戦景気が日本経済に与えた影響を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・図やグラフを使いながら民衆のエネルギーがどのような動きとなったかを考察している。</p> <p>・諸資料を用いて日本における中間層の出現や都市化による変化を表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・普通選挙法とともに護憲派の内閣が治安維持法を制定した理由を追究している。</p> <p>・第一次世界大戦後に労働運動や社会運動が活発化する背景と展開を検討しようとしている。</p>	3

2月

指導内容	科目歴史総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
定期考査			1
<p>3 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界恐慌 ○ファシズム ○満州事変 ○日中戦争 ○第二次世界大戦 ○太平洋戦争 <p>・教材…一人一台端末、スライド、教科書、ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦のおこった背景を理解し、ヨーロッパ諸国がどのような影響を受けたのかまとめている。 ・国内の人びとの生活や、中国・朝鮮から動員された人びとの生活がどうであったか理解している。 ・日本とアメリカの対立の背景を、日米関係を基軸にして、多角的に表現している。 ・日米の主要物資の生産高を比較して、日米の差がどのくらいあったのかを考察し、表現している。 ・第二次世界大戦の終結にいたる連合国側の会議について時系列にその内容を追究しようとしている。 ・第二次世界大戦の結果、国際社会はどのように変化していくことになるかその嚆矢について追究しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・世界教の発生の原因・過程。結果について理解している。 ・ドイツを中心としたファシズムはどのようにして台頭してきたかをまとめている。 ・日中戦争や第二次世界大戦の起こった背景を理解している。 【思考・判断・表現】 ・ソ連の体制とファシズム体制の類似点を考察し、表現している。 ・日本とアメリカの対立背景を多面的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ドイツとソ連が独ソ不可侵条約を締結するに至る過程を追究しようとしている。 ・日中戦争の長期化や第二次世界大戦の終結に至る連合国側の会議についてその内容を追究しようとしている。 	3

年間授業計画様式

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科公民科目公共 年間授業計画

教科：公民 科目：公共 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組～F組

教科担当者：(A組：伊藤) (B組：奥田) (C組：伊藤) (D組：奥田) (E組：伊藤) (F組：伊藤)

使用教科書：(実教出版 公共)

使用教材：(実教出版 公共 演習ノート 新課程版)

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	1. 生涯における青年期の意義 ・教材(教科書, プリント) ・ICT活用 2. 自己形成の課題(1) 3. 自己形成の課題(2) ・教材(教科書, プリント) ・ICT活用 4. 職業生活と社会参加 ・教材(教科書, プリント) ・ICT活用	【知識・技能】 人生における青年期の意義を理解する。 青年期の特徴を理解する。 【知識・技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・青年期において直面する葛藤や欲求不満などの困難とその対処法を理解する。 ・パーソナリティの理論を理解する。 【主体的に取り組む態度】 ・望ましい社会のあり方と自己の生き方との関連について考える。	【知識・技能】 青年期の意義と特徴について理解している。 【知識・技能】 【思考、判断、表現】 望ましい自己のあり方と自己形成について、, 多面的に考察し、適切に表現している。 【主体的に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、職業や社会参加の意義への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	8
	5. 伝統・文化と私たち ・教材(教科書, プリント) ・ICT活用 第2章 人間としてよく生きる 1. 十代ギリシアの人間観	【知識・技能】 ・日本人の伝統的な自然観や倫理観の特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 ・理想的な人間の生き方についてのソクラテス、プラトン、アリストテレスの主張を理解	【知識・技能】 ・日本人の伝統的な自然観の特徴について理解している。 ・日本人の伝統的な倫理観の特徴について理解している。 ・近代以降の思想家たちが、人間の生き方やあり方をどのように説いているのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力】 ・なぜ極端や過不足を退けた中庸を選択するべきと考えられるの	

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月	<p>1. 古代マヤ文明の人間観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 	<p>歴史的な人間の生活文化に照らしてマヤ文明、アステカ文明、インカ文明の生活と理解する。</p>	<p>多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	8
6月	<p>第5章 民主国家における基本原理</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 民主政治の成立 2. 民主政治の基本原則 <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 <ol style="list-style-type: none"> 3. 民主政治のしくみと課題 4. 世界の主な政治制度 <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 <p>第1章 日本国憲法の基本的性格</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本国憲法の成立 2. 日本国憲法の基本的性格 <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の誕生と発展について理解する。 ・法の支配の考え方について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の意義と課題について理解する。 ・議院内閣制・大統領制をはじめとする各国の政治制度について理解する。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立の経過について理解する ・日本国憲法の基本原理について理解する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治と国家，政府が何であるかを理解している。 ・民主政治が成立した経過と基本原理について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多数決の長所と短所について，協働的に考察・構想し，それらを適切に表現している。 ・よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，民主主義といった公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立の背景について理解している。 ・二つの憲法の原理と相違点について理解している。 	8
	<ol style="list-style-type: none"> 3. 自由に生きる権利 4. 平等に生きる権利 5. 社会権と参政権・選挙権 	<p>【思考力、判断力、表現力】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <p>自由権の意義について理解する</p>	<p>【思考力、判断力、表現力】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死刑制度の是非について，協働的に考察し，適切に表現している。 	

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会権と参政権・請求権 ・ 教材（教科書，プリント） ・ ICT活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自由権の内容について理解する。 ・ 平等権の内容について理解する。 ・ 社会権の内容について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差別を解消すべき理由について適切に表現している。 ・ 社会権の保障について，協働的に考察し，適切に表現している。 	8
8 月				

指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9月	第2章 日本の政治機構と政治参加 1. 政治機構と国会 2. 行政権と行政機能の拡大 ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用	【思考力、判断力、表現力】 【主体的に取り組む態度】 ・国会の役割や権限について理解する。 ・内閣の権限と議院内閣制について理解する。	【思考力、判断力、表現力等】 【主体的に取り組む態度】 議員立法に関する情報を読み取り，その課題について多面的に考察している。 ・日本の政治機構について主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	8
10月	3. 公正な裁判の保障 ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 4. 地方自治と住民福祉 ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用	【知識・技能】 【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】 ・司法制度のあり方や司法参加の意義について理解する。 【主体的に取り組む態度】 ・地方自治の本旨や住民の権利について理解する。	【知識・技能】 【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】 ・司法権の独立や裁判のしくみ，各裁判所の役割について理解している。 ・裁判員制度について，多面的に考察し，適切に表現している。 司法参加の意義について主体的に追究して，学習し 【主体的に取り組む態度】 ・住民投票について主体的に追究して，よりよい社会の実現を視野に，住民投票制度をどのように生かしていくかについて検討している。	8

指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>5. 政党政治 6. 選挙制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材（教科書，プリント） ICT活用 <p>7. 世論と政治参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材（教科書，プリント） ICT活用 	<p>【知識・技能】 【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の政党政治の特徴と課題について理解する。 日本の選挙制度の特徴と課題について理解する。 <p>【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> マス・メディアや市民運動の意義について理解する。 	<p>【知識・技能】 【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 政党政治や日本の政党政治の課題について理解している。 日本の政党政治の課題について、多面的に考察し、適切に表現している。 選挙制度について関心を深めており、デジタル時代の選挙のあり方の課題を意欲的に解決しようとしている。 <p>【知識・技能】 【思考、判断、表現】 【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> マス・メディアや市民運動が世論形成と政治にもたらす影響について理解している。 インターネットが世論形成に与える影響について、多面的に考察し、適切に表現している。 政治参加と公正な世論の形成について主体的に追究して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 	8
<p>第1章 国際政治の動向と課題</p> <p>1. 国際社会と国際法</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材（教科書，プリント） ICT活用 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内政治や国内法との比較で考える。 二度の世界大戦が国際法と国際政治に与えた影響について考える。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主権国家と国際社会の成り立ちについて理解している。 国際社会には中央政府のようなものが存在しておらず、そのなかで各国が国家利益を調整する国際政治が行われていることを理解している。 	

月
11

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月				8
1 月	<p>2. 国際連合と国際協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 <p>3. こんにちはの国際政治・教材（教科書，プリント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用 	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要機関や専門機関の働きから考える。 ・とくに安保理改革を材料に考える。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対立構造の変容から、国際社会の力学の変化を考える。 ・大国の動向や、国家対国家の枠組みに収まらない対立構造について考える。 	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際連盟の成立と崩壊の歴史的経緯について理解している。 ・勢力均衡と集団安全保障の違いについて理解している。 ・安保理改革の必要性について、大国一致の原則や拒否権の行使の観点から協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国やロシアなどの大国が領有権紛争を起こしていることや、中東の民主化運動により地域全体が不安定化していることなど、今日的な国際政治の課題を理解している。 ・冷戦構造の概要について理解している。 	8
	<p>4. 人種・民族問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材（教科書，プリント） ・ICT活用 	<p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナショナリズムや自民族中心主義との関係から考える。 	<p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パレスチナ問題について、なぜ解決が難しいのかを協働的に考察 	

	指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用 		し、それらを適切に表現している。	8
3月	<p>5. 軍拡競争から軍縮へ</p> <p>6. 国際平和と日本の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材（教科書，プリント） ICT活用 <p>1. 人間と幸福</p> <p>2. 公正な社会をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材（教科書，プリント） ICT活用 	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷戦による対立構造と安全保障のジレンマを確認する。 核兵器禁止条約の採択に向けた動きを参考にして考える。 とくにアジア諸地域の信頼回復の経緯を確認する。 <p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会の公正なあり方について思索したロールズとセンの主張を理解する。 功利主義の考え方を理解する 	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 核兵器禁止条約の歴史的意義について理解するとともに、核保有国や日本が参加していない理由や課題についても理解している。 核兵器禁止条約に対する各国の主張や賛否を調べたうえで、さらに多くの国が参加するためには何が必要か、協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。 <p>【知識・技能】</p> <p>【思考、判断、表現】</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人の幸福と社会の幸福の調和をめざした、ベンサムとミルの考え方を理解している。 現実社会における不公正の問題について、協働的に考察し、適切に表現している。 	8

指導内容	科目公共の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

八潮高等学校 令和6年度 教科社会科 科目世界史探究 年間授業計画

教科: 社会科 目: 世界史探究 単位数: 3単位

対象学年組: 第3学年A組～F組)

教科担当者: 丸山 大智

使用教科書:(詳説世界史 (山川出版社))

使用教材 :(最新世界史図表 (第一学習舎))

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	古代文明の出現 気候と農業 古代オリエントとエーゲ海文明 古代オリエントの統一 古代ギリシャとヘレニズム世界	古代文明について自然環境とどのように関係しているか理解する。 エジプト文明、メソポタミア文明、エーゲ文明がそれぞれの自然環境とどのように関係しているか、それらの文明が社会にどのような影響を与えたのかを考察し理解する。 アッシリアとアケメネス朝ペルシャの統治の共通点と相違点を理解する アテネ民主制の成立と内容を理解し、現代の民主制と比較して理解する。 ヘレニズム世界の成立と社会への影響を理解する。	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	共和制ローマ ローマ帝国と地中海世界 キリスト教の成立と発展	ローマによる地中海世界の統一やローマが共和制から帝政に移行した背景について多面的に考察し理解する。 ローマ帝国の政治、社会、宗教の変化やキリスト教の広がりについてほかの地域とのつながりと影響と合わせて理解する。	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	中国の古代文明 秦・漢帝国 中国の動揺と変容 中央ユーラシア	<p>中国の古代文明についてその成立が自然環境とどのように関係しているか理解する。</p> <p>秦・漢の成立とその発展について、それらが社会や文化に与えた影響や、それによって生み出された地域の特色について理解する。</p> <p>漢代以降の中国の分裂や動揺を周辺地域との関係と関連して理解する。</p> <p>匈奴や柔然の社会と、中国への影響について理解する。</p>	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
7 月	東アジア文化圏の形成 隋、唐帝国	隋や唐がどのように中国や周辺地域を統合したのか、また周辺地域はどのように隋や唐の支配体制及び文化を享受していったのかを理解する。	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	仏教の成立と南アジアの統一国家 インド古典文化とヒンドゥー教 東南アジア世界の形成と展開 イスラーム教の成立	南アジアの諸宗教の成立や特徴について理解する。 南アジアにおける国家の成立やその特徴及び社会について理解する。 東南アジア地域において、国家がどのように形成されたのかについて理解する。 イスラムとはどのような宗教でどのように広がったのかをほかの宗教と比較して理解する。	教科書 プリント 資料集	

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
イスラム教の諸地域への伝播	アジア・アフリカの広大な地域がイスラム文化圏としてまとまった理由やその過程について理解する。 カリフと地方政権の関係に着目しイスラム世界が分裂していく過程を理解する。	教科書 プリント 資料集	
オスマン帝国とサファヴィー朝	オスマン帝国の成立や社会、その広がりについてほかの地域への影響と合わせて理解する。 サファビー朝の成立や社会、他国とのかかわりについて理解する。		

月

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	<p>ヨーロッパ世界の形成 ヨーロッパ封建社会とその展開と変容 ヨーロッパの中世文化</p>	<p>中世ヨーロッパ世界ではどのような政治、経済、社会、文化の変動が起きたか理解する。</p>	<p>教科書 プリント 資料集</p>	

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	<p>アジア諸地域の自立化と宋 モンゴル帝国</p> <p>明代の中国 清代の中国</p>	<p>宋の成立とその社会、内陸や海域への広がりについて理解する。 モンゴル帝国の成立や広がり、世界との結びつきについて理解する。</p> <p>元の滅亡と明の成立の背景について理解する。明の特徴と周辺地域との交流について理解する。 清の成立や政治、文化、周辺地域への影響について理解する。</p>	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	ルネサンス 宗教改革 主権国家体制の確立 大航海時代	ルネサンスの社会的背景と影響について理解する。 宗教改革の原因や影響について理解する。 近世の主権国家の特性と成立事情やその影響、宗教とのかかわりについて理解する。 大航海時代の幕開けの背景と影響、一体化する世界について理解する。	教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月			教科書 プリント 資料集	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

年間授業計画様式例

〇〇高等学校 令和6年度 教科社会科 科目世界史演習 年間授業計画

教科：社会 科目：世界史演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年A組～F組

教科担当者：丸山 大智

使用教科書：(詳説世界史 (山川出版社))

使用教材：(最新世界史図表 (第一学習舎))

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	第二次世界大戦の復習とまとめ 新しい国際秩序の形成 冷戦の展開	第二次世界大戦の展開と性質について理解する。 第二次世界大戦の影響について理解する。 第二次世界大戦後の新しい国際秩序の形成について、その背景と内容を経済的、政治的観点から理解している。新しい国際秩序を第二次世界大戦以前の世界と比較してその違いを理解する。 冷戦初期の対立構造について、その思想的背景と内容を理解する。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	冷戦の展開 冷戦期の東アジア 冷戦期の東南アジア	<p>朝鮮戦争が起こった背景と内容について理解する。朝鮮戦争がアジアにもたらした影響について理解する。</p> <p>冷戦期の中国の国家形成の展開とそれに伴う周辺国への影響について理解する。日本の国際社会への復帰について理解する。</p> <p>冷戦期の東南アジアの独立や分裂についてその背景と展開を理解する。</p>		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	<p>冷戦の展開 アジア・アフリカ諸国の独立と第三世界 社会主義圏の多様化</p>	<p>アジア・アフリカ諸国の独立、第三勢力の動向、経済成長について理解する。 第三世界の成立とそれに伴う国際社会への影響について理解する。</p> <p>ソ連の平和共存路線、文化大革命、ベトナム戦争といった社会主義圏の多様化 について理解する。</p>		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	冷戦の変容、終結、グローバル化 冷戦後の世界と今日の世界	冷戦の変容に伴うアメリカの経済覇権の動揺と冷戦が終結していくまでの展開について理解する。 冷戦終結後のグローバル化や国際経済の変容、国際紛争について、その背景と内容を理解している。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	第一次世界大戦の展開	第一次世界大戦が勃発した歴史的背景と、その展開について理解している。第一次世界大戦がそれまでの戦争とどのような点で異なるのか、それぞれの地域にとってどのような意味を持った戦争なのかを理解する。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	第一次世界大戦後の世界 ヴェルサイユ体制 第一次世界大戦後のアメリカ 第一次世界大戦後のアジア・アフリカ諸国	第一次世界大戦後のヴェルサイユ体制について、大戦前の国際情勢と比較してその相違点を理解する。 第一次世界大戦後のアメリカの繁栄とヨーロッパの動向について理解する。 第一次世界大戦後のアジア・アフリカの民族運動について理解する。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	第一次世界大戦後のヨーロッパ 世界恐慌 国際協調体制の動揺	第一次世界大戦後のヨーロッパ諸国の動向とアメリカから受けた影響について理解する。		
		世界恐慌の内容とそれに伴う政治、経済の変容について理解する。 ヴェルサイユ体制の崩壊と独裁体制の拡大についてその背景と内容を理解する。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
月	第二次世界大戦の開戦	第二次世界大戦の開戦の背景と開戦までの流れについて理解する。 第二次世界大戦のアジア諸国における展開について理解する。		

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	第二次世界大戦の展開と終戦	第二次世界大戦のヨーロッパやアメリカにおける展開について理解する。 第二次世界大戦の終結について、そこに至るまでの流れや背景を理解する。		

2月	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

年間授業計画様式例

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科 地理・歴史 科目 日本史探究 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：日本史探究 単位数：3単位

対象学年組：第3学年A組～F組

教科担当者：(A～F組：田中つかさ)

使用教科書：(詳説日本史(山川出版))

使用教材：(詳説日本史10分間テスト(山川出版))

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	日本列島の成立と文化の始まり 農耕社会の成立 古墳とヤマト政権	<ul style="list-style-type: none"> ・人類の誕生と、日本列島の成立過程について、地質学的な区分を踏まえ理解することができる。 ・更新世の旧石器時代から完新世の縄文文化へと進んだ日本の社会が、中国・朝鮮の農耕文化の影響を受けて弥生文化を生み、国家の形成を進めていく過程を理解する。 	教科書・ノート・ワーク	45
5月	飛鳥の朝廷 律令国家への道	<ul style="list-style-type: none"> ・東アジアの動向とヤマト政権の発展について、推古朝における厩戸王の国家組織形勢について理解する。 ・国際的な緊張の中で中央集権の確立と国内統一の必要に迫られる中、大化の改新とその後の天武・持統天皇の律令国家形成の過程、大宝律令の内容について理解する。 	教科書・ノート・ワーク	
6月	平城京の時代 平安王朝の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・東アジア諸国との関わりに着目しつつ、平城京遷都やその地での政治的な特色について、藤原氏の進出と政界の動揺の流れを理解し、律令体制を見直しが必要になってくることを理解する。 ・仏教政治の弊害を解決すべく、平安京に遷都し、桓・嵯峨天皇による律令体制の見直しについて理解する。 	教科書・ノート・ワーク	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	摂関政治 地方社会の展開と武士	<ul style="list-style-type: none"> ・平安中期における、藤原北家の台頭と摂関政治の過程、また天皇親政を経て、藤原北家の地位が確固たるものになったことを理解する。 ・律令体制の行き詰まりが決定的となる中、地方武士が誕生し、政界で活躍していく過程について理解する。 	教科書・ノート・ワーク	
8 月				
9 月	院政と平氏の台頭 鎌倉幕府の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・荘園と公領の改革後、白河天皇が院政を開始した。上皇に権力が集中する中、私的な土地少輔が展開して、院や大寺社、武士が独自の権力を形成するなど、広く権力が分散していくことになり、社会を実力で動かそうとする風潮が強まり中世社会がスタートしていく過程を理解する。 ・源氏が東国に勢力を広げていく中、源氏と平氏が戦い、平氏政権が確立したことを理解する。 ・鎌倉幕府の成立過程について、源平の合戦と、頼朝による幕府機構の準備過程とその組織について理解する。 	教科書・ノート・ワーク	
1 0 月	武士の社会（執権政治の展開） 蒙古襲来と鎌倉幕府の衰退	<ul style="list-style-type: none"> ・北条氏の台頭と承久の乱、執権政治の展開について武士の生活に着目しつつ理解することができる。 ・東アジア情勢の変化に着目し、蒙古襲来と幕府の衰退について理解する。 	教科書・ノート・ワーク	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	室町幕府の成立 幕府衰退と庶民の台頭	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の滅亡から建武の新政を経て、室町幕府が成立していく過程について理解することができる。 ・南北朝の動乱と、守護大名の台頭について、東アジアとの交易や琉球・蝦夷ヶ島との関係に着目し理解することができる。 ・室町幕府の衰退と庶民の台頭について、各地で起こった一揆の内容やその背景などに着目し理解することができる。 	教科書・ノート・ワーク	
1 2 月	戦国大名の登場 織豊政権	<ul style="list-style-type: none"> ・応仁の乱以降、下剋上の風潮が高まり、各地で戦国大名が登場していく過程並びに代表的な戦国大名による領国支配について、分国法や様々な政策内容とともに理解することができる。 ・ヨーロッパ人の東アジア進出とともに、南蛮貿易が開始され、キリスト教が日本に伝来した過程を理解する。 ・織田信長と豊臣秀吉の統一事業について、東アジアとのかかわりに着目しつつ、その過程を理解することができる。 	教科書・ノート・ワーク	
1 月	幕藩体制の成立と幕藩社会の構造 幕政の安定と経済発展 幕政の改革	<ul style="list-style-type: none"> ・秀吉の死後、徳川家康が江戸に幕府を開く過程と、江戸幕府の政治機構について、諸外国との関係に着目するなどして内容を理解することができる。 ・様々な幕府の統制について理解し、幕府の安定期や経済発展について理解することができる。 ・凶作や自然災害など、幕藩体制が衰退するなか、江戸の三大改革など、幕藩体制の立て直しを図るべく、将軍や老中たちが課題解決を目指し、取り組んできた内容を理解する。 	教科書・ノート・ワーク	35
2 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

年間授業計画様式例

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 日本史演習 年間授業計画

教科： 地理歴史科 目： 日本史演習 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年A組～F組)

教科担当者： (A～F組： 田中つかさ)

使用教科書： (詳説日本史 (山川出版))

使用教材： ()

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	室町幕府の成立 幕府衰退と庶民の台頭	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の滅亡から建武の新政を経て、室町幕府が成立していく過程について理解することができる。 ・南北朝の動乱と、守護大名の台頭について、東アジアとの交易や琉球・蝦夷ヶ島との関係に着目し理解することができる。 ・室町幕府の衰退と庶民の台頭について、各地で起こった一揆の内容やその背景などに着目し理解することができる。 	教科書・ノート・ワーク	45
5 月	戦国大名の登場 織豊政権	<ul style="list-style-type: none"> ・応仁の乱以降、下剋上の風潮が高まり、各地で戦国大名が登場していく過程並びに代表的な戦国大名による領国支配について、分国法や様々な政策内容とともに理解することができる。 ・ヨーロッパ人の東アジア進出とともに、南蛮貿易が開始され、キリスト教が日本に伝来した過程を理解する。 ・織田信長と豊臣秀吉の統一事業について、東アジアとのかかわりに着目しつつ、その過程を理解することができる。 	教科書・ノート・ワーク	
6 月	幕藩体制の成立と幕藩社会の構造 幕政の安定と経済発展 幕政の改革	<ul style="list-style-type: none"> ・秀吉の死後、徳川家康が江戸に幕府を開く過程と、江戸幕府の政治機構について、諸外国との関係に着目するなどして内容を理解することができる。 ・様々な幕府の統制について理解し、幕府の安定期や経済発展について理解することができる。 ・凶作や自然災害など、幕藩体制が衰退するなか、江戸の三大改革など、幕藩体制の立て直しを図るべく、将軍や老中たちが課題解決を目指し、取り組んできた内容を理解する。 	教科書・ノート・ワーク	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	幕府の衰退と近代への道	・幕藩体制は、100年余りを経過すると動揺し始め、社会のひずみや矛盾がみられるようになる。幕府は体制を維持するために諸改革を試みるが、人々の生存のための要求は、訴訟や一揆・打ちこわしとなり、新たな外国勢力の圧力も加わり、やがて幕藩体制の崩壊に至る。そこにはどのような背景や原因があったのか理解する。	教科書・ノート・ワーク	
8 月				
9 月	近代産業と文化 第一次世界大戦と日本	・伝統的な文化の上に欧米文化を摂取するなど二元性を持って成立した近代文化の特色について、政治・経済・外交などの視点を持って考察する ・第一次世界大戦前後の政治の動向及び対外政策の推移について、政党政治の発展や日本の中国進出の状況を踏まえて理解させる	教科書・ノート・ワーク	
10 月	ワシントン体制	ワシントン体制に至る国際的協調体制の進展など国際環境の推移を日本の立場に着目して理解させる	教科書・ノート・ワーク	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	恐慌の時代 軍部の台頭	<ul style="list-style-type: none"> 日本の対外政策の推移について、世界情勢や軍部の政治的進出に着目して、政党内閣の崩壊や国際的孤立の過程について理解させる。 軍部の台頭による政治情勢が大きく変化していく過程を理解させる 	教科書・ノート・ワーク	
1 2 月	占領下の日本 日本国憲法の制定	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について、その経過と内容を理解させる 幣原内閣の政策と日本国憲法の基本原理と現在の天皇賞調整について理解させる 	教科書・ノート・ワーク	
1 月	高度経済成長の時代	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について、その経過と内容を理解させる 	教科書・ノート・ワーク	35
2 月				
3 月				

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 地理演習 科目

教科: 地理歴史 科目: 地理演習 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者: (畠山)

使用教科書: (地理総合 標準高等地図 新編フォトグラフィア)

教科 地理演習 の目標:

【知識及び技能】グローバル化する国際社会に必要な知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会的課題に対し、追究したり解決したりするための地理的な見方・考え方を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】グローバル化する国際社会において、広い視野に立ち、主体的に生きる資質・能力を身に付ける。

科目 地理演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解させる。 地図などを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目させる。 概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養わせる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 日本国民としての自覚、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めさせる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数

<p>A地図や地理情報システムでとらえる現代世界</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界や地域の諸事象について、課題を解決する意識を育む。 	<p>・指導事項… 球面と平面 緯度と経度 国家の領域 日本の位置と領域 モノ・人・情報のグローバル化</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図の読図などを基に、方位や時差、本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 地図の有用性などについて理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、主な国家の位置を多面的・多角的に考察し、表現している。 地図について、位置や範囲などに着目し、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の諸事象について、地図を用いて課題を主体的に追究しようとしている。 課題意識を主体的に持ち、課題解決を意欲的に追究しようとしている。 	○	○	○	7
<p>定期考査</p>	<p>・定期考査</p>					
<p>B国際理解と国際協力</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界や地域の諸事象について、 	<p>・指導事項… 多様な生活文化と地理的環境 熱帯の気候と生活の関わり 乾燥帯の気候と生活の関わり 温帯の気候と生活の関わり 亜寒帯の気候と生活の関わり 寒帯の気候と生活の関わり</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 各気候の分布とその特徴について理解できている。 それぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解できている。 それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活に <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨温図を作成し、その特徴を読み取ることができている。 写真を読み取り、気候の違いを踏まえながらその特徴をまとめることができている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの気候帯で問いを見いだし、考察・構想しようとしている。 それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究しようとしている。 	○	○	○	7
<p>定期考査</p>	<p>・定期考査</p>					
<p>B国際理解と国際協力</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の生活文化が場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに起因することに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界や地域の諸事象について、 	<p>・指導事項… 世界の多様な宗教 宗教と結びついた社会の成立過程 産業の発展によって変化する生活文化 経済の発展・変容とその歴史 農業と食文化 経済発展によって変わる社会 産業の進展によって変わる社会 現代の諸課題</p> <p>・教材… プリント 地図帳 スライド 教科書 資料集</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の宗教分布について、地図を読み取り、特徴を理解している。 東アジアの経済発展の過程を社会変化と関連させて理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>授業プリント・定期テスト…</p> <ul style="list-style-type: none"> 宗教と結び付いた社会の成立過程を理解している。 主題図を作成し、東アジアの特徴を読み取り、文化や生活、経済や政治と関連させて理解できている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>授業プリント…</p> <ul style="list-style-type: none"> 急速な経済発展により生じた様々な諸課題について、その解決策などを協働的に考察・構想しようとしている。 宗教と社会生活の関連について主体的に追究しようとしている。 	○	○	○	8
<p>定期考査</p>						

年間授業計画様式例

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科公民科目公共 年間授業計画

教科：公民 科目：公共探究 単位数：2単位

対象学年組：

教科担当者：伊藤 聡史

使用教科書：（ 実教出版 公共 ）

使用教材：（ ）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション 課題設定	授業の進め方の説明、評価規準の説明 現代社会において興味をひく内容について考える。	【知識・技能】 現代社会に関係する興味のあるものを課題設定することができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	課題研究 フィールドワーク フィールドワークまとめ	単元に関連する施設を見学する スマートスクール端末を活用してoffice365のソフトWordを利用しレポートにまとめる。	【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 フィールドワークを訪問した箇所を自分の言葉でまとめ、考えを深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	課題研究 フィールドワーク フィールドワークまとめ	単元に関連する施設を見学する スマートスクール端末を活用してoffice365のソフトWordを利用しレポートにまとめる。	【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 フィールドワークを訪問した箇所を自分の言葉でまとめ、考えを深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	課題研究	課題設定した内容を調べて、考えを深める。	<p>【主体的に取り組む態度】 【思考・判断・表現】</p> <p>課題研究の内容について、まとめることができる。</p>	

8月	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	課題研究 フィールドワーク フィールドワークまとめ	単元に関連する施設を見学する スマートスクール端末を活用してoffice365のソフトWordを利用しレポートにまとめる。	【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 フィールドワークを訪問した箇所を自分の言葉でまとめ、考えを深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 0 月	課題研究	課題設定した内容を調べて、考えを深める。	【主体的に取り組む態度】 【思考・判断・表現】 課題研究の内容について、まとめることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	課題研究 フィールドワーク フィールドワークまとめ	単元に関連する施設を見学する スマートスクール端末を活用してoffice365のソフトWordを利用しレポートにまとめる。	【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 フィールドワークを訪問した箇所を自分の言葉でまとめ、考えを深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	課題発表	1年間を通して、研究した課題研究を発表する。	<p>【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 【思考・判断・表現】</p> <p>課題研究の内容について、まとめたものを発表することができる。</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	課題発表	1年間を通して、研究した課題研究を発表する。	<p>【主体的に取り組む態度】 【知識・技能】 【思考・判断・表現】</p> <p>課題研究の内容について、まとめたものを発表することができる。</p>	

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

年間授業計画様式例

東京都立八潮高等学校 令和6年度 教科公民科目公共 年間授業計画

教科：公民 科目：政治経済 単位数：2単位

対象学年組：

教科担当者：伊藤 聡史

使用教科書：（ 実教出版 公共 ）

使用教材：（ 実教出版 大学入学共通テスト問題集 山川出版社 一問一答政治・経済 ）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
4 月	現代経済の仕組み	<p>経済活動とは、分業と交換の仕組みを活用して、人間生活の維持・向上のために行われるものであることを知る</p> <p>現代の国民経済を構成する主要な経済主体である家計、企業、政府の機能と役割について知る</p> <p>市場経済の仕組みや、市場の失敗としての公害、消費者問題などについて知る</p>	<p>【知識・技能】 【思考・判断・表現】 プリント</p> <p>経済活動とは、分業と交換の仕組みを活用して、人間生活の維持・向上のために行われるものであることを知ることができる。</p> <p>現代の国民経済を構成する主要な経済主体である家計、企業、政府の機能と役割について知ることができる。</p> <p>市場経済の仕組みや、市場の失敗としての公害、消費者問題などについて知ることができる</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	現代経済の仕組み	<p>市場経済の仕組みや、市場の失敗としての公害、消費者問題などについて知る</p> <p>物価や景気の変動が国民生活に大きな影響を与えることや、国民生活を向上させるには、経済成長と物価の安定が必要であることについて知る</p>	<p>【知識・技能】 【思考・判断・表現】 定期考査・プリント</p> <p>市場経済の仕組みや、市場の失敗としての公害、消費者問題などについて知ることができる</p> <p>物価や景気の変動が国民生活に大きな影響を与えることや、国民生活を向上させるには、経済成長と物価の安定が必要であることについて知ることができる。</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	現代の日本経済と福祉の向上	<p>金融市場や、現代の管理通貨制度の仕組みと中央銀行の機能について知る</p> <p>現代経済の特徴について、我が国をはじめ世界の多くの国々の経済体制が、完全な市場経済でも計画経済でもなく、混合経済と呼ばれる仕組みから成り立っていることを知る</p> <p>経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知る</p>	<p>【知識・技能】 【思考・判断・表現】</p> <p>金融市場や、現代の管理通貨制度の仕組みと中央銀行の機能について知ることができる。</p> <p>現代経済の特徴について、我が国をはじめ世界の多くの国々の経済体制が、完全な市場経済でも計画経済でもなく、混合経済と呼ばれる仕組みから成り立っていることを知ることができる。 経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知ることができる。</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	現代の日本経済と福祉の向上	<p>金融市場や、現代の管理通貨制度の仕組みと中央銀行の機能について知る</p> <p>現代経済の特徴について、我が国をはじめ世界の多くの国々の経済体制が、完全な市場経済でも計画経済でもなく、混合経済と呼ばれる仕組みから成り立っていることを知る</p> <p>経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知る</p>	<p>【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 定期考査・プリント</p> <p>金融市場や、現代の管理通貨制度の仕組みと中央銀行の機能について知ることができる。</p> <p>現代経済の特徴について、我が国をはじめ世界の多くの国々の経済体制が、完全な市場経済でも計画経済でもなく、混合経済と呼ばれる仕組みから成り立っていることを知ることができる。</p> <p>経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知ることができる。</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	現代の日本経済と福祉の向上	<p>経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知る</p> <p>我が国が少子高齢化社会を迎えて、様々な面で国民経済に大きな影響が出始めていることや、医療や年金など社会保障の財政負担の増大が大きな問題となっていることを知る</p>	<p>【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 プリント</p> <p>経済活動の在り方と福祉の向上との関連について、経済発展を優先する効率性を重視した考え方と、福祉向上に求められる公平性を重視した考え方は両立させることが難しいことを知るができる。</p> <p>我が国が少子高齢化社会を迎えて、様々な面で国民経済に大きな影響が出始めていることや、医療や年金など社会保障の財政負担の増大が大きな問題となっていることを知るができる。</p>	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	問題演習	問題集を解き、試験に対応できる力をつける。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 定期考査・プリント 政治経済の内容について、理解を深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	問題演習	問題集を解き、試験に対応できる力をつける。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 定期考査・プリント 政治経済の内容について、理解を深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	問題演習	問題集を解き、試験に対応できる力をつける。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 定期考査・プリント 政治経済の内容について、理解を深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	問題演習	問題集を解き、試験に対応できる力をつける。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に取り組む態度】 定期考査・プリント 政治経済の内容について、理解を深めることができる。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				